

糸魚川市駅北大火被害に対する義援金を送付しました

平成 28 年 12 月 22 日に発生した糸魚川市駅北大火の義援金として、諏訪信用金庫は 2 月 7 日、当金庫役職員や関連会社役員・社員から募った 336,000 円を同市周辺の 2 信用金庫を通じて糸魚川市へ寄付しました。

約 150 棟の家屋が燃え、着の身着のまま非難する被災者もあり、がれきの撤去も 3 月末までかかるなどのニュースに接した当金庫関係者から、被災者支援の声が挙がりました。昨年 12 月から今年 1 月にかけて義援金を募ったところ、当金庫 22 店舗、関連会社 3 社合わせて 301 人の役職員の協力がありました。

送付先は上越信用金庫糸魚川支店と新井信用金庫糸魚川支店で、送付金額はそれぞれ 168,000 円です。合わせて両信用金庫理事長宛に、お見舞い状も送りました。大規模な災害に心を痛めるばかりですが、私たちも何らかの形で支援を続けたいと考えており、一日も早い復興を心よりお祈りしています。